

〔国際会議開催〕

申請者	兵庫県立大学 教授 小橋 昌司	2245002
国際会議名	Joint 13 rd International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 25 th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (SCIS&ISIS2024)	
会議ホームページ URL	https://soft-cr.org/scis/2024/	
開催期間	2024 年 11 月 9 日～2024 年 11 月 12 日（4 日間）	
会場名称	アクリエひめじ	
会場住所	兵庫県姫路市	
開催形式	対面開催	
申請者の役割	現地実行委員長	

この度は、貴財団からのご支援により、令和 6 年 11 月 9 日から 12 日までの 4 日間にわたり、第 13 回 ソフトコンピューティングと知能システム、第 25 回 先端知能システム共同国際会議（SCIS&ISIS2024）を、アクリエひめじにて対面開催いたしました。現在、情報技術や情報知能システムが核となって通信技術発展が進むことが予想されています。その中で、人間が日常的に行なう多様な問題解決や行為に、適度の曖昧さが含まれていることに着目し、精密さを過度に求めることを避け、扱いやすさ、頑健性、低コストを実現するためのソフトコンピューティングを中心に、将来の情報科学技術の方向性を決定し、Society5.0 や DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することを目的としました。ソフトコンピューティングとは、計算機科学、人工知能、機械学習、さらには他の工学分野の計算技法の集成であり、非常に複雑な事象の研究・モデル化・解析を行うものです。基礎から応用までの広い分野での科学技術の議論の場を与え、大いに学術的意義を有します。本国際会議では、ソフトコンピューティングの手法を通じて人間と機械の調和を促進する新たな方法を模索し、人間の認知特性や行動の曖昧さを考慮し、機械が自然に人間と共存し協力できるシステムの開発が期待されます。

本会議を日本で開催することで、我が国がこの分野の研究をリードしていることを全世界の研究者に大きくアピールできると共に、我が国の近未来のソフトコンピューティングを支えるための科学技術研究の方向性を見出す絶好の機会となりました。国内 305 名、海外 14 カ国から 101 名の研究者が一堂に会し、共同国際会議 SCIS&ISIS2024 では、情報通信分野を核に進むことが予想される Society5.0 を見据え、多様なバックグラウンドを持つ研究者、エンジニア、実務家を集めて、最新・最先端の研究成果、思考を刺激する課題、潜在的な将来の方向性について、さまざまな視点から話し合い、交流し、広めることによって、オープンで活気のある議論を促進することができました。

ICT の役割が、社会経済の効率化から AI、IoT、ビッグデータによるデータを活用した生命科学、社会的課題の解決や価値の創造に移行しつつある今、広く学術全般の向上発展に寄与することを目指しておられる貴財団から援助を受けることによって、ソフトコンピューティング、機械学習、サイバネティクス分野の情報科学を基盤とした社会要請の高いビッグデータ解析、サイバー空間、人工知能研究等

を発展させることで、機械工学・生命科学の発展を、SCIS&ISIS2024 は貴財団と共同で推進することができました。本成果は、今後の情報社会の進展の方向性を決定づけると同時に、人のための技術発展に大きく資するものと期待されます。

本共同国際会議では、従来の国際レベルの研究交流に加え、新たな取り組みとして若手研究者招待講演や DE&I に関わる企画セッションなど新たな取り組みを実施しました。これらは、本学会における次世代を担う研究者や技術者が自由闊達に活躍できる基盤を築くために計画しました。今後もファジィ理論を中心とするソフトコンピューティング分野および人工知能分野の研究・開発活動を支える基盤の一つとして、継続して、新しい企画を計画することを検討しています。

改めまして、貴財団からのご支援により、このような貴重な機会を得ましたことをご報告し、こころより御礼申し上げます。



開会式の様子



基調講演：Patrick Chan, 准教授, South China University of Technology, China



招待講演：盛田健人 准教授（三重大学）